PHP 02





本日の内容

講義 + 作業: 2.5 h程度 演習: 1.5 h程度



アジェンダ

- ■webの仕組み(復習)
- **■**DBとは
- ■DB作成
- ■DB操作
- ■PHPからDB操作
 - ・登録
 - ・表示
- ■課題発表→チュータリング(演習)タイム

授業のルール

- ■授業中は常にエディタを起動!
- ■隣の人と相談するときは周りの迷惑にならない大きさで.
- ■周りで困ってそうな人がいたらおしえてあげましょう!
- ■まずは**打ち間違い**を疑おう! {}'";など
- ■書いたら保存しよう!

```
command + s
```

ctrl + s

準備

- ■MAMPの起動確認
- ■http://localhost/のアクセス確認
- ■サンプルフォルダを「htdocs」フォルダに入れる



webの仕組み (復習)



URL

- **■**URLとは
 - ·web上にある情報の場所を指し示す住所のようなもの.
 - · Uniform Resource Locatorの略.

■例



http://www. $\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc$.jp/ $\triangle\triangle\triangle\triangle$ /index.html





サーバサイド言語の仕組み

※ 言語によらず、ファイル(プログラム)はサーバ上に存在



送られてきたhtmlを実行

- ・こういう情報がほしい
- ・こういう処理をしたい
- ・例:index.phpにアクセス

http通信

http通信

- ・処理した結果のデータ
- · 構成したhtml



DBとは

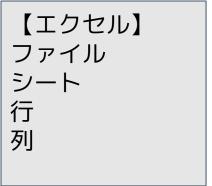


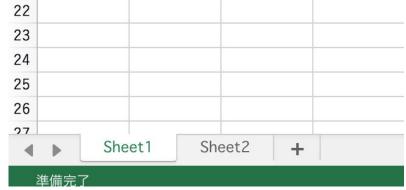
データベース(DB)とは

■DBとは

- ・web上にデータを保存するためのもの.
- ・構造はエクセルなどと対比するとイメージしやすい!

【DB】 データベース テーブル レコード カラム





データベース(DB)とは

■使い所

・webアプリケーションでデータを保存する場合のほとんど.

■例

- ・ECサイトの商品データ(商品名,画像,説明文)
- ・サービスに登録しているユーザの情報(ユーザ名,アドレス,etc)
- ・ブログの投稿内容(投稿日時,タイトル,画像,本文,etc)



DBの動き方

サーバ上のプログラムがDBにアクセスして処理を実行!



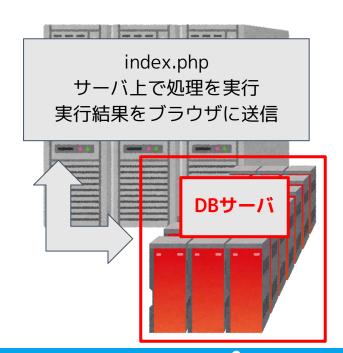
送られてきたhtmlを実行

・こういう情報がほしい ・こういう処理をしたい ・例:index.phpにアクセス

http通信

http通信

- ・処理した結果のデータ
- · 構成したhtml



DB作成



DB作成

- ■流れ
 - · DBの作成
 - ・テーブルの作成
 - ・カラムの作成
 - ・データの登録

DB作成

■DB準備

- http://localhost/phpmyadmin/にアクセス
- · 「Databases」タブをクリック
- ・「Database name」に「gs_f02_db受講番号2桁」を入力(**DB名**)
- ・「utf_Unicode_ci」を選択→「作成」をクリック

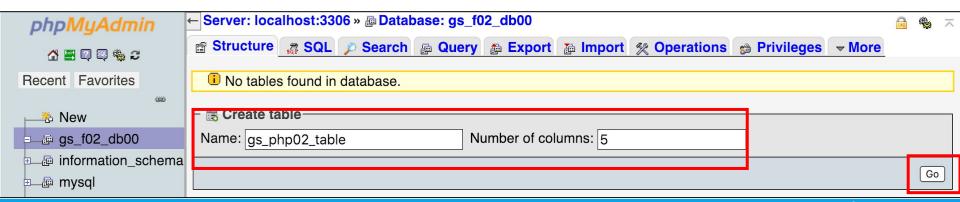




テーブル作成

■テーブル作成

- ・左側のdb一覧から「 gs_f02_db** 」を選択
- ・名前に「php02_table」を入力(テーブル名)
- ・Number of columnsは「5」に設定
- ・「Go」ボタンをクリック

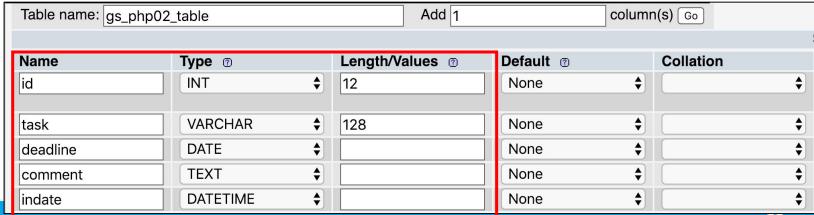




カラム作成

■カラム作成

- ・各カラムに「Name」と「Type」を設定
- ・idはインデックスを「PRIMARY」に設定(重要)
- ・idは「AI」, commentは「NULL」にチェック(重要)
- ・左下の「Save」をクリック(超重要)



G's ACADEMY FUKUOKA

DB操作



DBの操作

■SQL

- ·DBの操作には「SQL」を使います.
- · PHPでDBを操作するときは、コード内でSQL文を実行します.
- ・フレームワークなどではコード内では実行しない場合もあります.

DBの操作

■基本のSQL(まずはこれを押さえましょう!)

・INSERT :データの「登録」

· SELECT : データの「表示」

・UPDATE :データの「更新」

・DELETE : データの「削除」

※SQL文は大文字で記載していますが,小文字でも動作します.

他の言語と組み合わせる際に区別しやすいよう大文字で記載.



SQL構文: INSERT (データ登録)

■INSERT文の基本構造

INSERT INTO テーブル名(カラム1, カラム2, ...)VALUES(値1, 値2, ...);

■例

INSERT INTO php02_table (id, name, email, detail, indate) VALUES(NULL, 'gs_00', 'gsf00@gs.com', 'test', sysdate());

SQL構文: SELECT (データ表示)

■SELECT文の基本構造

SELECT 表示するカラム名 FROM テーブル名;

■例

```
SELECT * FROM php02_table; -- 「*」で全て指定
```

```
SELECT name FROM php02_table; --1つのカラムを指定
```

```
SELECT name, email FROM php02_table; --複数カラム指定
```

```
SELECT * FROM gs_php02_table WHERE name='gs_00';
```

※「WHERE」を使用して値の条件を指定できる



SQL構文: SELECT文のオプション

■演算子の使用

```
SELECT * FROM php02_table WHERE id = 1; --「==」ではない!
SELECT * FROM php02_table WHERE id >= 1;
SELECT * FROM php02_table WHERE id >= 1 AND id <= 3;
■あいまい検索
SELECT * FROM php02_table WHERE email LIKE 'gs%';
SELECT * FROM php02_table WHERE email LIKE '%gmail.com';
SELECT * FROM php02_table WHERE email LIKE '%@%';
```



SQL構文: SELECT文のオプション

■ソート

SELECT * FROM php02_table **ORDER BY id DESC**;
SELECT * FROM php02_table **ORDER BY name, email ASC**;
※DESC→降順,ASC→昇順

■表示件数の制限

SELECT * FROM php02_table LIMIT 5; --5件のみ表示

■上記の組み合わせ

SELECT * FROM php02_table ORDER BY id DESC LIMIT 5;



SQL構文: UPDATE (データ更新) ←次回

■UPDATE文の基本構造

UPDATE テーブル名 SET 変更データ WHERE 選択データ;

■例

UPDATE php02_table SET name='gs99' WHERE id = 1;

※必ずWHEREを使用!!→忘れると全てのデータが更新されます...!



SQL構文:DELETE (データ削除) ←次回

■DELETE文の基本構造

DELETE FROM テーブル名;

■例

DELETE FROM php02_table; --全消去

DELETE FROM php02_table WHERE id = 2; --指定データのみ

※DELETEすると復旧できないので注意!!



【参考】SQL練習

https://sqlzoo.net/

- ·初歩から応用までSQL問題が出題.
- ・「O」「1」くらいまでで当面OK!



PHPからSQL実行

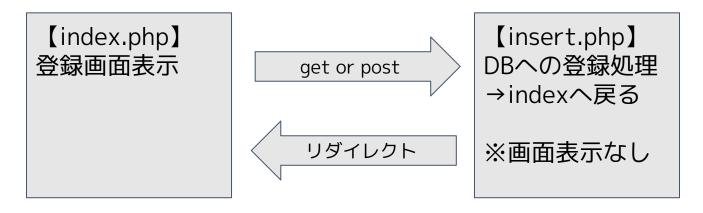


データ登録



insert.php

- ■処理の流れ
 - ①index.phpで入力されたデータをinsert.phpへ送信(get or post)
 - ②insert.phpでデータを受け取り、DBへの登録処理を実行
 - ③登録完了後, index.phpへ移動. (insert.phpでは画面表示なし)



- ■form要素の宛先と送信方法を指定
- <form action="insert.php" method="post">
- ■データを送信するためにname属性を設定
- <input type="text" class="form-control" id="task" name="task">
- <input type="date" class="form-control" id="deadline" name="deadline">
- <textarea class="form-control" id="comment" name="comment" rows="3">

name属性を設定しないと phpがデータを受け取れない!

```
■入力チェック(未入力の場合は弾く, commentのみ任意)
if (
   !isset($_POST['task']) || $_POST['task']==" ||
   !isset($_POST['deadline']) || $_POST['deadline']=="
) {
   exit('ParamError');
                     必須項目が未入力の場合は
                        エラーを表示する.
```

```
■データを変数に格納
```

```
$task = $_POST['task'];
$deadline = $_POST['deadline'];
$comment = $_POST['comment'];
```

\$_POST[]で受け取る. 変数に入れるのを忘れずに! (getの場合は\$_GET[])

```
■「dbname」「port」「host」「username」「password」を設定
$dbn
='mysql:dbname=gs_f02_db**;charset=utf8;port=3306;host=localhost';
$user = 'root';
$pwd = 'root';
                                           赤文字の部分を設定
try {
                                              ほかは共通!
   $pdo = new PDO($dbn, $user, $pwd);
} catch (PDOException $e) {
   exit('dbError:'.$e->getMessage());
```

■SQL作成&実行

```
$sql ='INSERT INTO php02_table(id, task, deadline, comment,
indate)VALUES(NULL, :a1, :a2, :a3, sysdate())';
                                             変数を一度バインド変数
                                               に格納(:a1など)
$stmt = $pdo->prepare($sql);
$stmt->bindValue(':a1', $task, PDO::PARAM_STR);
$stmt->bindValue(':a2', $deadline, PDO::PARAM STR);
$stmt->bindValue(':a3', $comment, PDO::PARAM_STR);
$status = $stmt->execute();
                           //実行
```

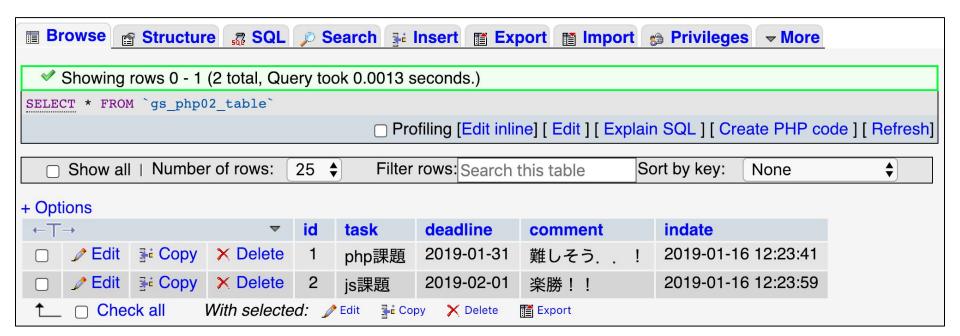
```
■失敗時にエラーを出力し,成功時は登録画面に戻る
if ($status==false) {
   $error = $stmt->errorInfo();
   exit('sqlError:'.$error[2]);
} else {
   header('Location: index.php');
                   index.phpに移動
               「:」のあとに半角スペース!
```

動作確認(登録画面)

index.php

odo登録 データー覧
sk
Enter task
eadline
yyyy/mm/dd
omment
Submit

動作確認 (phpmyadmin)



データ表示



PHPでのDB操作の流れ(表示処理)

select.php

- ■処理の流れ
 - ①表示ファイル(select.php)へアクセス時, DB接続
 - ②データ抽出用SQL作成→実行
 - ③取得したデータを埋め込んで**画面を表示**
- ※必要に応じて、並び替えやフィルタリングを実施する.

■「dbname」「port」「host」「username」「password」を設定 \$dbn ='mysgl:dbname=gs f02 db00;charset=utf8;port=3306;host=localhost'; \$user = 'root'; \$pwd = 'root'; try { \$pdo = new PDO(\$dbn, \$user, \$pwd); } catch (PDOException \$e) { exit('dbError:'.\$e->getMessage());

データ表示用SQL作成

select.php

■例

```
$sql = 'SELECT * FROM php02_table';
$stmt = $pdo->prepare($sql);
$status = $stmt->execute();

実行を忘れずに!
```

■表示用変数に順番に格納

```
$view=";
if ($status==false) {
                                                 失敗時はエラー
    $error = $stmt->errorInfo();
    exit('sqlError:'.$error[2]);
} else {
    while ($result = $stmt->fetch(PDO::FETCH ASSOC)) {
        $view .= '<!i class="list-group-item">';
        $view .= ''.$result['deadline'].'-'.$result['task'].'';
        $view .= '';
                           whileで全レコードを順番に取得
                             $resultに配列で格納される
                                 → liタグに埋め込み
```

動作確認

select.php

todo一覧 データ登録

2019-01-31-php課題

2019-02-01-js課題



課題



【課題】DB練習(次回以降アップデートしていくので必ず作成)

- ■本をブックマークするアプリ(←必ず作成)
 - ・DB名: gs_f02_db受講番号 (←厳守,今回作成したもの)
 - ・テーブル名: gs_bm_table
- ■カラム名
 - · id (int 12, PRIMARY, AutoIncrement)
 - ·name (varChar 64) ←書籍名
 - ·url (text) ←書籍のurl
 - ・comment (text) ←感想コメント
 - ·indate (datetime) ←登録日時

【課題】DB練習(次回以降アップデートしていくので必ず作成)

- ■下記ファイル(処理)を作成
 - ·index.php (登録画面)
 - ·insert.php (登録処理)
 - · select.php (表示処理)
- ■PHPは反復練習で慣れよう!
 - ・処理の流れは毎回同じ!
 - ・カラム名が異なるだけ! 授業と同じ流れでできる!!

提出は次週木曜日「23:59:59」まで!!



チュータリングタイム

17:00までは一人でもくもく 後半は近くのメンバーで教え合おう!

